



～ 響き渡る旅立ちのメロディー ～

3月20日に行われた白沼小中学校閉校記念式典。子どもたちは、親しんだ学び舎に感謝の気持ちを込め、合唱曲「大切なもの」を歌いました。未来に向かって、新たな旅立ちのメロディーが響き渡りました。

平成24年度 まちづくりのあらまし

まちづくりの4つの基本目標

- 培ってきた知恵と技が生きる力を育むまちづくり
- 地域資源に磨きをかけた
次代の“しごと”を生み出すまちづくり
- 支え合いの心が暮らしやすさをつなぐまちづくり
- 確かな豊かさを実感できるまちづくり



平成24年度に取り組む主な事業

町では、町の将来像「人と自然が織りなす やさしい暮らしがあるまち『白い森の国おぐに』」の実現に向けて、多様な施策を展開しています。3月議会定例会において、小野精一町長は、まちづくりの基本的な取り組みである平成24年度の施政方針を明らかにしました。そこで、今月は、まちづくりの4つの基本目標に沿って、平成24年度の施政方針の概要と、取り組む主な事業について紹介します。

基本目標 1

培ってきた知恵と技が生きる力を育むまちづくり

子育てにやさしい環境の充実と、

教育環境の整備を図ります。

出産・子育てにかかる負担の軽減

妊婦健診については、14回の健診費用を助成するとともに、出産支援金事業を継続します。

また、保育料は、同一家庭における三人目以降は無料とします。

子どもたちの医療に係る自己負担は、引き続き中学三年生まで無料とします。さらに、本年四月から、県内医療機関を受診された場合は、窓口での支払いの必要がない現物給付方式に移行します。

● 妊婦出産支援事業

734万4千円

● 福祉医療給付事業

(児童生徒の医療費無料化)

4840万2千円

新しい小国小学校の建設

本年度は、町内小学校の

統合の母体となる小国小学校の建設に着手します。校舎は、安全性の確保を第一義とし、鉄筋コンクリート造り三階建てで、内装には町内産木材を利用し、柔らかく、温もりある空間の創造を目指していきます。また、木質バイオマスエネルギーを活用した暖房、消雪システムを導入するほか、屋上に太陽光パネルを設置し、校舎内の電力の一部に使用するなど、再生可能エネルギーの導入と地球環境に配慮した学校づくりに努めます。併せて、校舎一階部分に七十名を定員とする中央児童室を整備します。

● 小国小学校改築事業

11億3188万1千円

屋内運動場の建設

ふれあいの家は、小国小学校改築に伴い解体する必要があることから、新たに

栄町地内、旧小国町立病院跡地に建設します。施設規模は、フットサルコート1面、テニスコート2面が確保できる面積とし、本年の降雪期前までの完成を目指して整備を進めていきます。

●屋内運動場整備事業

2億9277万3千円

旧校舎の活用

旧小玉川小中学校は、これまでに引き続き、芸術家を志す若者の創作活動の場としての利用に加え、各種芸術教室や講座の開設等を行いながら、内外に広く情報を発信していきます。また、旧玉川小中学校では、地域が主体となつて、地域

資源を活用したイベントを開催し、交流を通じた施設の利活用の取り組みが始まっていることから、町としても必要な支援を継続します。旧伊佐領小学校については、本町独特の生活文化、生活技術等を中心に

体験と交流ができる場としての機能、仕組みづくり等について、調査、研究を進めていきます。

●旧小玉川小中学校

利活用事業 276万円

●休校校舎維持管理事業

1138万8千円

●山の暮らし伝承創造機構(仮称)創設準備事業

(旧伊佐領小学校活用検討) 347万4千円

基本目標 2

地域資源に磨きをかけた次代の「しごと」を生み出すまちづくり

景気雇用対策の充実と、

地域資源を生かした産業振興を図ります。

安定した雇用の確保

本町の雇用環境は依然として厳しいことから、県事

業を活用し、畜産、観光、福祉分野に6人の雇用を確保するほか、きめ細やかな情報を提供するため、雇用

相談員の配置を継続します。併せて、国の雇用調整助成金、また、中小企業緊急雇用安定助成金を受けた企業等に対し、経営維持と雇用の安定を図ることを目的に、町単独で助成金を上乘せして支援を行います。

中心商店街の活性化

白い森ショッピングセンターアスモの運営母体である協同組合小国ショッピングセンターが行う、組合員に対する個店診断、経営改善指導の経費の一部について支援を行います。また、小国いきいき街づくり公社が取り組む商店街の賑わいづくりと、新たな公共空間創出事業に対する支援を継続します。

●いきいき街づくり公社

支援事業 3630万円

給食用農産物の

生産拡大に向けた

仕組みづくり

小学校の給食について、町内産及び県産農林産物等の利用拡大を図るとともに、町内産米等の利用について支援します。さらに、小国

町地産地消推進協議会が行う給食用農産物の生産拡大と流通体制の検討、仕組みづくりに向けた取り組みに対して支援します。

遊休農地の保全

耕作放棄地の拡大を防止し、農地の多面的機能の確保を図るため、生産条件の不利な急傾斜地の農地を耕作する農業者等に対し、中山間地域等直接支払事業により助成を行います。

また、遊休農地等保全事業では、そば、山菜、雑穀等の作付に加え、繁殖牛を放牧する場合についても補助対象とします。

●中山間地域等直接支払事業 314万5千円

●遊休農地等保全事業 150万円

農業の担い手を確保

認定農業者協議会の活動を支援するとともに、農業の担い手確保策として、小国町担い手協議会との連携



移転、新設する屋内運動場「ふれあいの家」

による農業研修生の受入事業を継続します。また、農用地利用改善組合農地調整助成金を創設し、農用地利用改善組合を通じた農地の集積、流動化に対して支援します。

●農用地利用集積支援事業 262万8千円

●農業担い手育成事業 275万円

有害鳥獣への対策

サル等による農作物等の被害防止を目的に、小国町

猟友会が行うサルノ集中捕獲、クマの放獣作業等に助成します。また、猟友会会員の育成のため、箱わな免許取得に加え、猟銃免許取得に要する費用の一部についても、新たに支援することとしました。

森林セラピー事業の推進

森林セラピー事業については、低コストで持続的な基地環境の整備に努め、セラピーアテンダントの養成等を図りながら、案内機能の充実と、利用者ニーズに応じたプログラムを実践していきます。

●森林セラピー推進事業
184万6千円

パークゴルフ場 利用拡大を推進

昨年度、叶水地内にオープンした水源の郷交流広場パークゴルフ場においては、利便性と機能向上を図るため、トイレ、受付用施設、駐車場、誘導看板等を整備します。また、利用拡大に向け、地元住民組織、スポーツ団体等と連携しながら、各種大会等を企画、開催していきます。

●水源の郷交流広場管理事業
4090万7千円

基本目標3

支え合いの心が
暮らしやすさをつなぐ
まちづくり

多様な支え合いを中心に

安定した生活の確保を図ります。

地域や集落における 見守り機能を充実化

地域や集落内における相互扶助機能の維持、向上を目指す支えあいほつ

障がい者福祉の充実

障がい者が有する能力や適性に応じ、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう障がい者自立支援給付事業や補装具等給付事業、地域生活支援事業に基づくサービスを提供します。さらに、障がい者等に必要となる情報を提供する相談支援事業について、その強化を図りながら、効果的かつ円滑に実施していきます。

●障がい者補装具費等給付事業
392万円

●障がい者居宅生活支援事業
400万円

医療連携の推進

小国町立病院では、本年度から、電子カルテが本格稼働することに伴い、院内における医療情報の共有化をはじめ、インターネット回線を活用した、医療情報の閲覧、共用、画像分析等について、関係する病院との医療連携を一層推進していきます。

公共交通の 確保

きめ細かな
運行に配慮し、
町営バス5路
線のほか、金
目線、足中線、
白沼線のデマ
ンドタクシー
3路線を運行
します。

また、現在の町営バスターミナルは、建物の老朽化が著しく、加えて、学校統合に伴い台数の増加が見込まれるスクールのバスを確保する必要があります。

要があることから、新たに岩井沢地内、旧横川ダム工事事務所職員宿舍跡地に、町営バスとスクールバス併せて13台が収容可能となる車庫を整備します。

●公共交通運行事業
3715万9千円

●町営バス車庫整備事業
1億52万2千円

携帯電話の 通話エリアの拡大

下大石沢地区に移動通信用鉄塔施設を整備し、携帯電話不感エリアの解消に努めます。

●移動通信用鉄塔施設整備事業
1711万円



平成23年10月にオープンした「水源の郷交流広場パークゴルフ場」

基本目標 4

確かな豊かさを
実感できるまちづくり

安全・安心を基本とした

豊かな暮らしづくりの推進を図ります。

新たな

地域防災計画を策定

近年多発する集中豪雨、地震、原子力災害など、多様な災害への対応を図るため、国、県の動向を把握し、情報収集に努めながら、本町の実態に即した地域防災計画を策定します。

町中心部の集中豪雨対策

昨年度実施した、町中心部における排水系統、流入量等の調査を行う排水対策検討業務の結果に基づき、北地内、及び麻枯沢（おがらしざわ）川、岩井沢川について、家屋

● 防災計画更新事業
466万2千円



平成23年6月23日冠水した大字北地内

の浸水、農地の冠水被害等の解消を図るため、排水の確保に向けた用地、地形測量を実施します。

● 小河川整備事業

520万円

ごみの減量化対策

生ごみの効果的な堆肥化方式を広く普及するための講習会を開催します。また、ごみや水など身近な生活環境に焦点を当て、ごみ処理施設や下水道処理施設などの見学、学習会等を開催して、環境負荷の少ない生活の普及に努めます。

町道などの整備

町道については、国の都市再生整備事業を活用し、小国停車場西線、小坂町4号線外5路線の改良工事を実施します。併せて、住民や本町を訪れる方々が安心して、容易に町内を回遊できる環境づくりを目指し、案内板のデザインや配置等を定めるサイン計画を策定します。また、松岡黒沢峠線について、社会資本整備総合交付金により、改良舗装工事と橋梁の詳細設計等

を実施します。

町単独事業としては、若山金目線、湯の花笹生屋敷線等の改良を行うほか、新しい小国小学校までの児童

の安全な通学を確保するため、アクセス道路を整備することとし、本年度は、おぐに開発総合センター入り口から約80メートル区間の改良を進めます。

● 社会資本整備総合交付金事業

5300万円

● 都市再生整備事業

1億2680万円

● 新小国小学校アクセス道路整備事業

2800万円

冬期の安全、安心な生活の確保

除雪対策では、住民生活の安全、安心を確保していくため、効果的、効率的な除雪体制の確立に努めていきます。本年度は老朽化しているロータリー除雪車2台を更新します。さらに、冬期間における融雪用水の確保策として、幸町地内への導水路を整備します。

また、小国小学校の改築事業に伴い、排雪場所

を現在の町民総合体育館脇から、新たに兵庫館地内に確保することとし、必要な運搬路を整備します。

● 除雪事業

1億9680万7千円

● 除雪機械購入事業

6480万2千円

● 排雪運搬路整備事業

1350万円

住宅の省エネ化・耐震化を支援

耐震補強や省エネ化、バリアフリー化等を進める住宅リフォーム総合支援事業を継続します。また、昭和56年以前に建築された住宅を対象として、耐震診断費用を助成する制度を創設します。

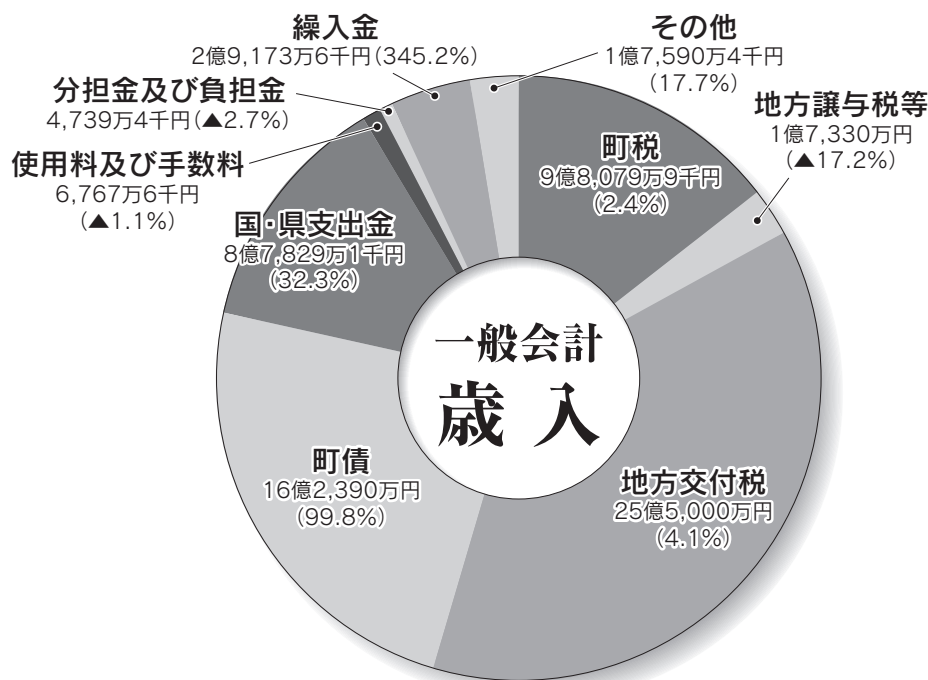
● 住宅リフォーム総合支援事業

1000万円

平成24年度においても、まちづくりの基本目標に沿って、町民の主体的な力と、多様な「交流と連携と協働」の力で、まちづくりを推進することにより、次代に向かって前進する「白い森の国 おぐに」を創っていきます。

67億8,900万円

前年度比25.1%、13億6,300万円の増



()内は対前年度比

平成24年度
まちづくりに
使われるお金

平成24年度一般会計予算総額は、67億8,900万円と前年度より13億6,300万円の大幅増となりました。新年度の当初予算が60億円を上回ったのは、平成15年以来となります。

歳入では、町税が9億8,079万9千円で、前年度より2.4%の増となっています。これは、特定扶養控除の廃止などによるものです。また、町の借金である町債は16億2,390万円で、前年度の約2倍、加えて、国・県支出金においても、8億7,829万1千円で、32.3%の増となっています。これらは、学校統

3月定例議会で平成24年度予算が議決されました。一般会計予算は、67億8,900万円、前年度と比較して13億6,300万円、25.1%の増額となりました。一般会計と特別会計及び企業会計を合わせた町予算の総額は、108億7,911万6千円で、前年度と比較して12.5%の増額となりました。

用語の解説

歳入

◆町税
住民のみなさんや法人などに納めていただく税金（町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など）

◆地方交付税
市町村の財政状況に応じて、国から交付されるお金。自治体間の財政力の不均衡をなくし、一定の行政サービスをを行うことができるよう国税（所得税、酒税、消費税など）として集められた税金のうち、一定割合を再分配したもの

◆町債
町の借入金（借金）

各会計予算

■一般会計 67億8,900万円

■特別会計

簡易水道事業特別会計
3,860万円

国民健康保険事業特別会計
8億3,400万円

部落有財産特別会計
1億1,140万円

下水道事業特別会計
3億5,870万円

訪問看護特別会計
7,780万円

介護保険特別会計
9億970万円

後期高齢者医療特別会計
9,670万円

小 計 24億2,690万円

■企業会計

病院事業会計
10億9,030万円

老人保健施設事業会計
3億4,942万2千円

水道事業会計
1億523万4千円

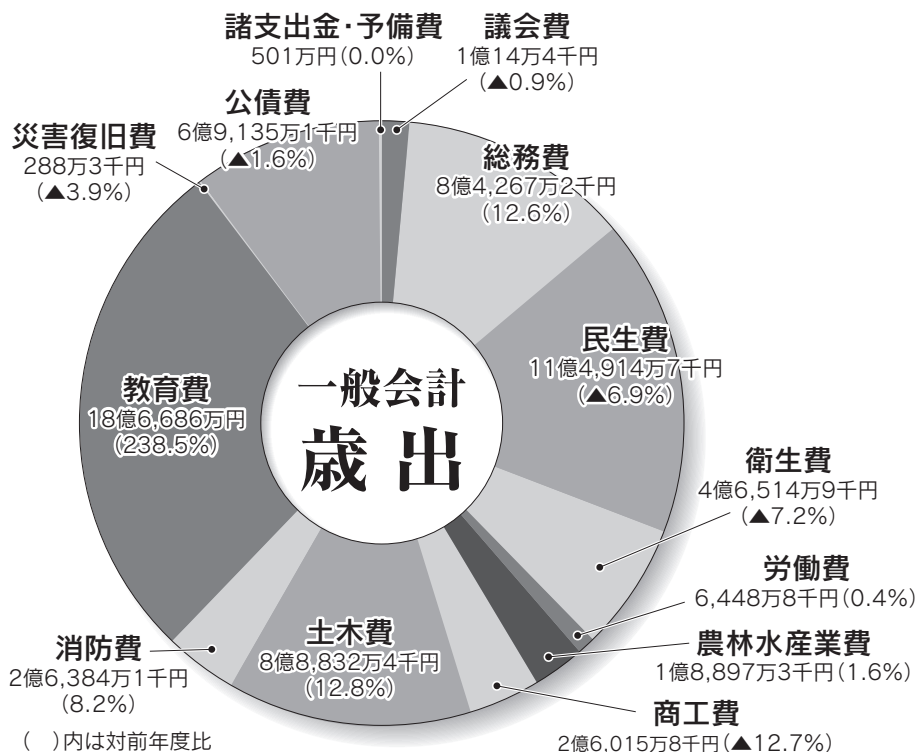
工業用水道事業会計
1億1,826万円

小 計 16億6,321万6千円

合 計

108億7,911万6千円

一般会計予算



合の母体となる小国小学校の改築事業や、関連する「ふれあいの家」移設などに要する費用に充当するため計上したものです。

歳出では、前記の事業を実施することから、教育費が18億6686万円、前年度と比較して、238.5%、13億1542万9千円の大増となつています。

また、社会資本の整備に要する投資的経費の総額は、20億1468万5千円で、前年度と比べて204.5%の増額となりました。

◆国・県支出金
市町村が行う特定の事業に対して、国や県から交付されるお金

歳出

◆総務費
行政事務などに関する経費

◆民生費
障がい者福祉、高齢者福祉、子育て支援などの経費

◆衛生費
生活環境の保全、疾病予防、健康増進などの経費

◆農林水産業費
農林水産業の振興・支援や、基盤整備などに関する経費

◆商工費
商工業や観光振興のための経費

◆土木費
道路や河川を整備したり、管理するための経費

◆教育費
教育や生涯学習、文化・スポーツなどの振興を図るための経費

◆公債費
事業を行うために借りた町債の元金・利子などを支払う経費

小国町議会 3月定例会

平成24年第3回小国町議会定例会が、3月8日から15日まで開かれました。平成23年度一般会計補正予算や、平成24年度各会計予算など32議案が審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

一般会計に

6750万円

を追加

平成23年度一般会計に6750万円を追加し、この結果、補正後の同会計予算総額は、64億9890万円となりました。

■国の第3次及び第4次補正を受けて全国瞬時警報システムの設置や、消防団の安全装備・資機材の配備、小国中学校の耐震補強工事を実施することとしました。しかし、積雪等の影響により平成24年度に各事業を繰り越すこととしました。

■工業用水道を利用してのコバレントマテリアル(株)小国事業所に対して、年間契約使用料の概ね8割に相当する額を支援することとしました。

■平成22年度税制改正に伴い、平成24年度から年少扶養控除等が廃止されますが、保育料については引き続き、廃止前の税額等により算定することとなりました。このため、これに関連するシステムの改修経費を計上しました。妊婦出産支援事業について、当初予定を上回る利用件数が見込まれることから、出産支援負担金、妊婦検診委託料を追加しました。

暴力団排除条例の制定

町民の安全で平穏な生活を確保するとともに、社会経済活動の健全な発展を図るため、町、町民、事業者

等がそれぞれの役割を担いながら一体となった取り組みを推進することとし、小国町暴力団排除条例を制定しました。

特別職の給与減額を継続

町長、副町長、教育長の給料月額額は、平成14年4月から減額していますが、この措置について、町内の景気動向や財政状況等を考慮し、町長の任期満了となる平成24年8月1日まで延長することとしました。なお、減額は、給料月額から町長が15%、副町長が10%、教育長が5%としています。

介護保険料の改定

町の第5期介護保険事業計画の策定を踏まえ、今後3年間の各種介護サービス利用見込み等の推計や、国が示した基準に基づき、介護保険料の見直しを行いました。この結果、第一号保険者の介護保険料の月額額は、前期分から9・68%の上昇となり、408円の増となる4625円となります。

飯豊梅花皮荘桜公園 桜の札所に選定



NPO法人美しい山形・最上川フォーラムが展開している事業「最上川夢の桜街道」美味しいやまがた桜の札所・三十三カ所巡り」において、本町小玉川地内の「飯豊梅花皮荘桜公園」が桜の札所に選定されました。同フォーラムでは、県内の観光においても、東日本大震災の風評被害の影響を受けていることから、県内各地の自慢の桜と、美味しい食べ物や名物などの観光情報を発信しながら、誘客を図る取り組みを展開しています。今回の選定を通じて、一層の誘客が期待されます。

緑のふるさと協力隊

一年間の活動成果を発表

本年度、本町で活動した「緑のふるさと協力隊」の活動発表会が、3月12日、白沼小中学校で行われました。

1年間沼沢地区に居住し、白沼地区を中心に活動してきた神田やよいさんが、農作業や雪掘り、地域行事などに取り組みでいるときの写真をスクリーンに映し出しながら、体験したこと、学んだことを発表しました。また、地域のかたに作り方を教えてもらい自分で制作した蓑（みの）なども展示、紹介しました。

活動を振り返り、神田さんは、「雪国という環境で生活していく中で、小国の皆さんがいろいろな工夫をしていることを体験できました。小国で学んだ生活の知恵、技術をこれからも生かしていきたいと思います。」と話していました。

発表会には、地域のかたなど約40人が参加しました。



参加者は、「1年間で苦労様でした。日ごろ学んだことを生かして、これからも頑張ってください。」「畑仕事を手伝ってもらい感謝しています。また一緒に山に行きましょう。」などのねぎらいの言葉をかけていました。

なお、発表会では、南部地区を中心に活動していた中島萌さんも発表予定でしたが、都合により欠席し、南部地区での発表会は中止となりました。

シリーズ 防災・減災を考える ― 最終回 ―

全国瞬時警報システム等を配備します

シリーズでお伝えしてきました防災・減災は、今回で最終回となります。今回は、平成24年度に新たに配備する全国瞬時警報システムと、県が小国町に設置した放射線量のモニタリングポストについて紹介します。

全国瞬時警報システムとは

町では、平成24年度に、全国瞬時警報システム（J-アラート）を、小国小学校、沖庭小学校、小国中学校、叶水小中学校、北部小中学校に設置することとしています。

このJ-アラートとは、気象庁が発表する緊急地震速報や震度速報、内閣官房からの国民保護関係情報（ミサイル発射情報や大規模テロ情報など）について、消防庁から発信される情報を、人工衛星を経由して受信し、瞬時に伝達するシステムです。

これにより、災害情報などの伝達機能が強化され、児童、生徒のより一層の安全確保につなげていくものです。

モニタリングポストが設置されました



山形県では、国の要請に応じて、大気中の放射線量を連続監視する「モニタリングポスト」を本町役場敷地内に設置しました。県では、本年度、小国町のほか県内4個所にモニタリングポストを設置し、平成24年度から測定を開始することとしています。

138年の歴史に幕 白沼小中学校閉校

平成24年3月31日現在

小学生11人（1年生3人、2年生2人、4年生2人、5年生3人、6年生1人）

中学生14人（1年生5人、2年生4人、3年生5人） 富樫雅人校長



校歌

作詞 完戸一郎
作曲 工藤八郎

白銀の 飯豊のふもと
山桜はほえむところ
光よぶ平和な丘よ

ああここに 白沼学園
自立を目ざし睦ましく
われらは学びはつらつと
われらは遊び 築こうよ
輝やく 校風

すすき穂は 真白になびき
りんどうの花咲くところ
桜川 見おろす丘よ
ああここに 白沼学園
希望を目ざしにこやかに
われらは働きたゆみなく
われらは鍛え 築こうよ
豊かな ふるさと

平成23年度をもつて閉校する白沼小中学校の閉校記念式典が、3月20日、同校体育館で行われ、全校児童生徒、保護者、教職員、地域のかた、歴代校長など、約300人が出席しました。

式典であいさつに立った富樫雅人校長は、「子どもたちは、白沼地区に受け継がれてきた互助の精神、深い絆に見守られてきました。これからも、それぞれの道を切り拓き、地域と共に未来を創造してくれると確信しています。」と述べました。また、児童生徒を代表し、中学3年の後藤慎都君は、「思い出がたくさん詰まった学校とお別れになりますが、命輝く白沼っ子としての誇りを胸に、未来に向かって力強く進んでいくことを約束します。」と語りました。

式典の最後には、学校から町へ校旗が返還され、出席者全員で校歌を斉唱。思い出いっぱいの校舎に惜別の歌声が響き渡りました。

式典に引き続き、「次代につなぐ地域の宝」と題した小

平成					昭和							大正		明治	
23	22	13	12	9	57	55	48	42	35	22	16	8	7	16	6
閉校 小国小学校・小国中学校に統合のため	平成二十三年度をもって閉校を決定 閉校記念事業実行委員会設立	研究開発校に指定	文部科学省より小中高一貫教育の指定	文部省指定「中高一貫教育」の指定	白沼中学校五〇周年記念植樹・記念誌	プール竣工	新校舎竣工	白沼小学校一〇〇周年記念行事	校旗制定（中学校二〇周年記念）	町村合併により 小国町立白沼小中学校となる	津川村白沼小学校と校名変更 津川村白沼中学校創立	津川村白沼国民学校と校名変更	白沼尋常高等小学校と改称 （高等科授業開始）	白沼小学校白沼分校を廃し本校移築	沼沢多福寺に白子沢学校の分校を設立

白沼小中学校の あゆみ



昭和 45 年当時の白沼小中学校



- ①中学生が演じた白子神社の獅子舞。大人顔負けの迫力で会場を沸かせた。
- ②小学生が披露した沼沢音頭。沼沢音頭は、以前、学校の運動会でも踊られていた。
- ③校旗返還では、生徒代表が昭和42年に制定された校旗を小国町長へ手渡した。
- ④発表会では、獅子舞の笛太鼓も児童、生徒が担った。
- ⑤3月16日に行われた卒業式では、富樫雅人校長から、最後の卒業生（小学生1人、中学生5人）に卒業証書が授与された。

中学生による発表会が行われました。

子どもたちは、ワラビ採りや炭焼き学習、長年継続して取り組んできた国道清掃などの活動を紹介しました。また、地域文化の復活と継承を願い、地域のかたがたから教わりながら練習を重ねてきた「沼沢音頭」、「白子神社獅子舞」を披露しました。こうした「地域の宝」を堂々と発表した子どもたちに、会場からは、盛大な拍手が送られていました。

その後、懇親会「白沼の未来を語る会」では、旧校舎や地域行事などの様子をスクリーンに映し出しながら、思い出話に花を咲かせていました。閉校記念事業実行委員長の井上幸一さん（沼沢）は、「学校は、本年度をもって138年の歴史に終止符をうちます。しかし、学校とともに受け継がれてきた先輩達の誇りを胸に、明るい未来そのものである子どもたちと一緒に、一層充実した地域活動を行っていきます。」と話されました。

地域整備課

建設管理室
水道管理室

☎ 62-2431

- 道路、橋梁、河川、除雪、都市計画、町営住宅、建築確認申請に関すること。
- 上水道、簡易水道、下水道、工業用水道、排水設備に関すること。

建設技術室

☎ 62-2432

- 道路・橋梁・河川の整備、上下水道等の工事にすること。

会計室

会計室

☎ 62-2406

- 公金の出納及び保管に関すること。

教育委員会

教育委員会

(おぐに開発総合センター)

☎ 62-2141

- 学校施設の管理や建設、義務教育の振興、小中高一貫教育に関すること。
- 生涯学習や公民館活動、文化財、芸術文化活動に関すること。
- 生涯スポーツの推進、体育振興に関すること。

健康福祉課

健康福祉課

☎ 61-1000

- 児童・高齢者福祉、障がい者福祉、福祉手当、介護保険、生活保護に関することや、保育園に関すること。
- 町民の健康づくりにすること。

地域包括支援センター

☎ 61-1001

- 総合的な高齢者・障がい者福祉サービスに関すること。

子育て支援センター

☎ 62-2330

- 育児相談、あそびの広場等、子育てに関すること。

町立病院

町立病院

☎ 61-1111

- 内科、外科、整形外科、産婦人科、小児科の診療。

訪問看護ステーション

☎ 61-1002

- 訪問看護に関すること。

介護老人保健施設

温身の郷

☎ 61-1200

- 在宅で自立した生活を目指した医療・リハビリテーション・看護・介護の提供。

★お問合せ先がわからない場合は、☎62-2111(代表電話)にお電話ください。

役場直通 ☎電話帳

役場庁舎では、町民の皆さまの利便性の向上に努めるため、各課の業務ごとに直通電話を設置しています。各課及び町関係期間の電話番号と業務内容は下記のとおりです。お問合せ先に直接お電話していただくと大変便利です。

総務企画課

行政管理室

(選挙管理委員会事務局)

☎ 62-2112

- 駐在員、職員厚生、財産管理、情報化に関すること。
- 秘書、人事、行財政改革、情報公開、選挙に関すること。

政策企画室

(土地開発公社)

☎ 62-2264

- 主要施策の進行管理、広域行政、広報、統計、集落等の活性化施策等に関すること。
- 町の財政運営（予算・決算・基金など）に関すること。

町民税務課

住民窓口担当 町民生活担当

☎ 62-2260

- 戸籍、住民基本台帳、人権擁護、国民年金に関すること。
- 総合相談、消防、防災、交通安全、町営バス、防犯、消費者保護、環境衛生、ごみなどに関すること。

国保医療担当

☎ 62-2261

- 国民健康保険、後期高齢者医療、老人保健医療、福祉医療、特定健診に関すること。

税政管理室

☎ 62-2403

- 住民税、固定資産税、法人町民税、軽自動車税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料などの賦課・決定・徴収に関すること。
- 所得、納税、土地家屋名寄などの各種証明に関すること。
- 地籍調査に関すること。

産業振興課

農林振興室

(農業委員会事務局)

☎ 62-2408

- 農林業振興計画、農業構造改善、森林林業施策、農地森林保全、農業委員会に関すること。
- 特産開発、地産地消に関すること。
- 生産調整、農林業基盤整備、鳥獣保護に関すること。

商工観光室

(観光協会事務局)

☎ 62-2416

- 商工業振興、雇用対策に関すること。
- 森林セラピー、観光交流に関すること。

議会事務局

議会事務局

監査委員事務局

☎ 62-2448

- 町議会の運営全般に関すること。
- 町会計の監査に関すること。

野生動物と人々のかかわりを学びました

～民俗学講演会「増えつづける動物達」～

NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊、NPO法人飯豊朝日を愛する会が主催した「民俗学講演会」が、3月6日、白い森ショッピングセンターアスモで開催されました。

日本鳥類保護連盟専門委員で「カモシカの民俗学」の著者である鳥海隼夫氏（米沢市）が、「増えつづける動物達」と題して講演を行い、カモシカやイノシシなど置賜地方に生息している野生動物の生態や、生息数の増減の背景にある人々の暮らしの変化などについて話されました。



沖庭小学校児童が さいわい荘に車いすを贈呈

沖庭小学校の児童たちが、3月12日、特別養護老人ホームさいわい荘に車いす1台を寄贈しました。

これは、同校児童や保護者、地域のかたがたが協力して行っている取り組みで、平成22年度から2年掛かりで集めた空き缶を換金して車いすを購入し、この度、贈呈したものです。

さいわい荘の川崎博道荘長は、「みなさんの協力に感謝します。大切にさせていただきます。」と話されました。

小国町剣道スポーツ少年団が 「剣道教育奨励賞」を受賞

小国町剣道スポーツ少年団（本間雅希代表）が、財団法人日本剣道連盟から「平成23年度少年剣道教育奨励賞」を受賞しました。

同スポーツ少年団は、昭和52年に設立されて以来、長年にわたり剣道の普及・振興、青少年の健全育成に取り組んできました。こうした功績が認められ、今回の受賞となりました。本間代表は、「これを励みにして、これからも剣道を通じた人づくりに取り組んでいきたい」と話してくれました。



雪の巨大迷路や雪像づくりを楽しみました ～雪の中の大冒険～

雪を活用したイベント「雪の中の大冒険」が、3月3日と4日の両日、旧小玉川小中学校で開催されました。

これは、小玉川地区青年部と、旧小玉川小中学校を拠点として芸術活動を行っている若者グループ「studio こぐま」が主催したものです。

旧小玉川小中学校を活用した冬のイベントは今回が初めてで、同校のグラウンドには、除雪機を使って制作した約60メートル四方の「巨大な雪の迷路」が設置されました。会場にはたくさんの家族連れのかたがたが来場し、迷路に挑戦した子どもたちは、元気に駆け回りながらゴールを目指していました。

また、学校前の雪の壁を活用した「雪像づくり」も行われ、参加者は、スコップなどを使いながら雪壁を削り、鳥や熊など、思い思いの作品を仕上げていました。



笑顔キラリ

Smile.12

舟山和樹さん

DATA

●ふなやま かずき
●年齢/25歳 ●住まい/小玉川
●趣味/スノーボード、ツーリング



Funayama
Kazuki

町内の事業所に勤務するかたわらで、小玉川地区青年部の一員として、地域活性化に取り組んでいます。

studio こぐまの皆さんと協力しながら、旧小玉川小中学校を活用した冬のイベント「雪の中の大冒険」を実施しました。今年は豪雪だったこともあり、巨大な雪の迷路の制作は大変な作業でしたが、イベント当日に子ども連れの来場者が楽しそうに遊んでいる姿を見て、本当にやって良かったと感じました。

今後も、地域の特性を生かしたイベントを企画して、地域を元気にしていきたいと考えています。

お知らせコーナー

募集

町営住宅入居者募集

《あけぼの団地》

3DK 1戸（2階）

《小坂町団地》

3DK 1戸（1階）

▽家賃 所得と家族構成により決定します。

▽対象 所得制限がありますので、お問合せください。

《岩井沢勤労者住宅》

3DK 2戸（3階・1階）

▽家賃 42,000円

▽対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 4月10日(火)

■入居時期 4月下旬以降

■問合せ先

地域整備課建設管理室へ

県営住宅入居者募集

■募集住宅 3DK 4戸

▽家賃 所得により決定

▽対象 同居親族がいるかた（所得制限あり）

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 4月20日(金)

■入居時期 6月上旬

■問合せ先 県営住宅指定管理者(株)西王不動産置賜事務所
(0238-24-2332)へ

ご案内

春の道路一斉清掃

春の道路一斉清掃を実施いたします。当日は、小中高一貫教育の地域ふれあい活動として多くの子どもたちが参加いたします。みなさんもぜひご協力ください。また、交通量が多い場所では安全に十分注意してください。

■期日

4月29日(日・祝日)

■場所

国道、県道、町道等

■問合せ先

町民税務課町民生活担当へ

5月から

検針を再開します

降雪のため休止していた水道の検針を5月から再開いたします。メーターボックス周辺に障害物があると検針の妨げになりますのでご協力をお願いいたします。また、留守の場

合でも検針員が敷地内に入ることがありますのでご了承ください。

■問合せ先

地域整備課水道管理室へ

第23回

おぐに石楠花まつり

■日時

5月2日(水)～6日(日)

午前9時～午後6時

■場所

道の駅「白い森おぐに」

特設会場

■入場料

200円(高校生以下無料)

■問合せ先

産業振興課商工観光室へ

小玉川熊まつり

■日時

5月4日(金) 午前10時～

■場所

国民宿舎梅花皮荘わき

特設会場

■内容

神事、狩りの模擬実演、熊汁販売など

■問合せ先

小国町観光協会

(TEL 62-2416)へ

町内の空間放射線量をお知らせします。

～ いずれの場所も人体に対して影響のない水準です ～

■3月8日(木)・9日(金)の空間放射線量

測定場所	測定値 ($\mu\text{Sv/h}$)
北部小中学校 駐車場	0.05
沖庭小学校 グラウンド	0.05
旧小玉川小中学校 駐車場	0.07
旧玉川小中学校 駐車場	0.06
小国小学校 駐車場	0.03
小国中学校 駐車場	0.07
叶水小中学校 グラウンド	0.02
旧伊佐領小学校 駐車場	0.05
白沼小中学校 駐車場	0.05

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

4月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■ 3歳児健診

- ・期 日 4月13日(金)
- ・受付時間 12:30～13:00
- ・対 象 平成20年8月～10生まれ

■ 4カ月児健診

- ・期 日 4月27日(金)
- ・受付時間 13:10～13:20
- ・対 象 平成23年12生まれ

■ 1歳児健診

- ・期 日 4月27日(金)
- ・受付時間 13:00～13:10
- ・対 象 平成23年12生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

子育て支援センターから

★あそびの広場★

■日時 4月10日、17日、24日、
れも午前10時～11時30分
いず

■場 所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前のお子さんと
お家のかた

★なかよし広場★

■日時 4月5日、12日、14日、
開放日、19日、26日、(土曜
れも午前10時～11時30分
いず

■場 所 おぐに保育園

■対象者

0歳から入園前のお子さんと
お家のかた

★赤ちゃん広場★

■日時 4月26日(木)
午後1時～午後3時30分

■場 所 おぐに保育園

■対象者 生後4カ月から15カ月のお子
さんとお家のかた

問合先

子育て支援センターへ

求 人 情 報

右の表は、3月27日現在で
ハローワークへ登録された求
人のうち、小国町を主な就業
先としている求人情報です。
既に雇用が確定している場合
もありますのでご了承ください。
求人情報の詳細については、
ハローワーク長井(Tel84-8609)
へお問い合わせください。

今月の納税 2012.4

4月の税金等の口座振替は、
次のとおりです。振替日の前日
まで、指定の口座に入金してく
ださい。

● 4月26日(木) 水道料

● 5月1日(火) 軽自動車税、介 護保険料、下水道料・簡易水 道料、住宅使用料、保育料等

■ 問合先

町民税務課税政管理室へ

事 業 所 名	職 種	求人数	勤 務 時 間
㈱コメリ新潟地区本部	総合職(リージョナル社員/新潟地区)	6人	9:00～18:00、10:00～19:00、 12:30～21:30
社 会 福 祉 法 人 小 国 福 祉 会	訪問介護	1人	8:30～17:15
	看護師(常勤正規職員)	1人	8:30～17:30、10:30～19:30、 9:15～18:15
	介護員	6人	7:30～16:30、9:15～18:15、 10:30～19:30
合資会社山佐 佐藤農機店	営業・販売・整備工	1人	8:30～17:30
医 療 法 人 社 団 緑 愛 会 満 天 の 家	看護師	2人	8:30～17:30、 8:30～17:30の間の5時間以上
	(臨)介護職(交代制)	1人	7:00～16:00、9:00～18:00、 22:00～7:00、11:00～20:00、 13:00～22:00
㈱ 横 川 建 設	配送運転手、配送運転手見習い【急募】	3人	8:00～17:00
	重車両オペレーター、重機オペ レーター見習い【急募】	4人	8:00～17:00
	営業、営業見習い【急募】	2人	8:00～17:00
	現場管理【急募】	2人	8:00～17:00
	土木等現場作業員、土木等現場作業員見習い【急募】	3人	8:00～17:00
	販売員	1人	9:00～16:00
伊 藤 建 築 伊 藤 一 郎	建築大工(見習い可)	1人	8:00～18:00
北 伸 自 動 車 工 業 ㈱	自動車修理工【急募】	1人	8:20～17:20
㈲ 東 部 開 発	農作業全般、他	2人	8:00～17:00
山 形 県 家 庭 教 師 協 会 長 井 事 務 局	完全個別指導 家庭教師	10人	17:00～21:00、18:00～22:00、 19:00～21:00、又は 10:00～22:00の間の2時間程度
置 賜 教 育 事 務 所	非常勤職員(東日本大震災被災者対象求人)	2人	8:00～17:00の間の6時間程度
小国町介護老人保健施設 温 身 の 郷	介護員	1人	8:30～17:00、12:15～20:45、 16:00～9:00、他に早番2体制 6:30～15:00、7:30～16:00
㈱ 金 十 商 店	レジ業務・生鮮作業業務【急募】	2人	9:30～13:00、16:00～19:30
	事務全般	1人	9:30～15:00

春の山形県 火災予防運動



4月9日(月)から22日(日)まで、「春の火災予防運動」が実施されます。

16日(月)から22日(日)までの間は、午前7時と午後6時に非常サイレンを鳴らします。火災と間違わないようにしてください。また、15日(日)は、火災防火パレードを行います。

■問合せ先 消防小国分署(62-2154)へ

4月から森林の所有者 届け出制度が始まります

昨年4月の森林法改正により、今年4月以降、森林の土地の所有者となったかたは、市町村長への事後届出が義務付けられました。

■届出対象者

個人・法人を問わず、売買や相続等により森林の土地を新たに取得したかた。

■届出期間

土地の所有者となった日から90日以内に、取得した土地のある市町村長に届出をしてください。

■問合せ先 産業振興課農林振興室へ

固定資産税課税台帳の閲覧 土地家屋価格等帳簿の縦覧

平成24年度固定資産税課税台帳の閲覧と、土地家屋価格等帳簿の縦覧を行います。

この機会に所有する資産をご確認ください。

■期 間

土日祝祭日を除く4月2日～5月31日

■時 間 8:30～17:00

■場 所 役場 町民税務課

■問合せ先 町民税務課税政管理室へ

各種相談

年金相談

■日 時 4月18日(水)
10:30～14:00
■場 所 役場町民相談室
■対応者 米沢年金事務所職員
■問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

人権相談

■日 時 4月25日(水)
10:00～12:00
■場 所 総合センター
■対応者 町人権擁護委員
■問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

消費者相談会

■日 時 4月28日(土)
10:00～15:00
■場 所 役場雇用相談室
■対応者 司法書士 舟山健蔵氏
■申込み 事前に申込みが必要です。
■申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

総合センター図書室から

●新着図書

◆やなりいなり 畠中 恵
◆無双の花 葉室 麟
◆四十九日のレシピ 伊吹 有喜
◆東京・足立区の給食室

足立区教育委員会・他

◆シーカー 安部 飛翔

■休館日……毎週月曜日・祝日

ふれあいの家の解体について

小国小学校改築事業に伴い、「ふれあいの家」は解体することとなりました。このため、平成24年4月1日から「ふれあいの家」は利用できなくなります。ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

■問合せ先 教育委員会事務局へ



- 小国町役場 02-2111(代) 02-5464
- 行政管理室 02-2112 ●政策企画室 02-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 02-2260
- 国保医療担当 02-2261 ●税政管理室 02-2403 ●会計室 02-2406
- 農林振興室 02-2408 ●商工観光室 02-2416 ●建設管理室・水道管理室 02-2431
- 建設技術室 02-2432 ●議会事務局 02-2448

国民健康保険の 届け出は14日以内に

転入や転出の多い時期になります。
次のような場合には、14日以内に必ず届け出をしてください。

国保に加入するとき

- 他の市町村から転入したとき
- 職場の健康保険をやめたとき
- 子どもが生まれたとき
- 生活保護をうけなくなったとき

国保をやめるとき

- 他の市町村へ転出したとき
- 職場の健康保険に加入したとき
- 生活保護を受け始めたとき

■問合先 町民税務課国保医療担当へ

国民健康保険と 後期高齢者医療に 加入している皆様へ

高額な外来診療を受ける場合の 取り扱いが変わります

平成24年4月1日からは、高額な外来診療を受けたとき、限度額適用認定証や被保険者証等を提示すれば、ひと月の医療機関等の窓口での支払いが一定の金額にとどめられます。

ただし、70歳未満のかたと70歳以上の非課税世帯等のかたは、事前に医療保険者（小国町）から限度額適用認定証等の交付を受ける必要があります。申請手続きなど、詳しいことは町民税務課国保医療担当にご相談ください。

■問合先 町民税務課国保医療担当へ

肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成します

肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。高齢者や病気などで免疫力の低下しているかたにワクチンの接種が勧められていますが、主治医と十分に相談することが必要です。

■助成対象者

小国町に住所を有し、次の条件を満たすかた

- ①接種日に満65歳以上のかた
- ②肺炎球菌ワクチン接種に対して健康保険の適用がないかた
- ③過去5年間以内に高齢者への肺炎球菌ワクチン接種を受けたことがないかた

■助成額

3,000円（一人1回限りとします）
※助成額から差し引いた差額は自己負担となります。

■申請手続き

助成を受けるためには、健康管理センター窓口で申請手続きが必要です。

※印かんをお持ちください。

■実施期間

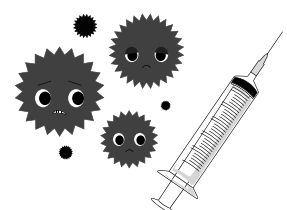
平成24年4月1日～平成25年3月31日

■接種できる医療機関（予約が必要です）

- 今医院
- 田中クリニック
- 小国町立病院

■問合先

健康管理センターへ



予防接種に関するお知らせ ■ 問合先 健康福祉課へ

● 日本脳炎予防接種について

平成24年度は、次のかたに積極的な接種勧奨(個別案内)を行います。

平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ

平成15年4月2日～平成17年4月1日生まれ

また、予防接種法の改正により、平成7年6月1日～平成18年4月1日生まれのかたについては、20歳になるまでの間、日本脳炎予防接種の未接種分を接種できるようになっています。接種を希望されるかたは、健康福祉課までご連絡ください。



● 子宮頸がん等予防ワクチン接種について

子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの接種については、平成24年度も引き続き接種費用の助成を行うこととなりました。なお、これらのワクチンの接種については、義務ではありませんので、保護者のかたはワクチンについて理解、納得した上で接種してください。

	子宮頸がん予防ワクチン	ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン
対象者	中学1年生～高校1年生の女子	生後2カ月以上5歳未満のかた
接種方法	中学1年生には、個別に案内を送付します。また、中学2年生から高校1年生のうち4月以降に初回の接種をするかたは、下記担当までご連絡ください。	あらかじめ医療機関からワクチンの説明書と予診票をもらってください。西置賜管内の医療機関以外で接種を希望するかたは、事前に担当までご連絡ください。
助成期間	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで	

ひとり親家庭や障がいのあるお子さんを持つ家庭に支給される手当です

下記の手当には、それぞれ所得制限が設けられています。対象となるかたは、健康福祉課窓口での申請が必要です。

■ 問合先 健康福祉課へ

手当名	母子家庭等修学費	児童扶養手当	特別児童扶養手当
対象者	母子又は父子家庭で、小学校から高等学校等に在学している18歳未満の児童を養育しているかた。父母ともにいない場合は、親に代わって児童を養育しているかた。	母子又は父子家庭で、18歳未満の児童を養育しているかた。父母ともにいない場合は親に代わって児童を養育しているかた。	精神または身体に障がいのある20歳未満の児童を養育しているかた。
手当額(月額)	対象児童1人につき2,000円	41,430円～9,780円 加算額 児童2人目 5,000円 3人目以降 3,000円 ※所得、認定経過年数に応じて手当額が変更になります。	1級 50,400円 2級 33,570円
支給期間	児童が満18歳に到達する年度末まで	児童が満18歳に到達する年度末まで ※児童に一定の障害がある場合は20歳未満	児童が満20歳に到達する月まで
支給月	9月・3月	4月・8月・12月	4月・8月・11月
現況届など	毎年7月に現況届提出	毎年8月に現況届提出	毎年8月に所得状況届提出



- 小国町役場 02-2111(代) 02-5464
- 行政管理室 02-2112 ●政策企画室 02-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 02-2260
- 国保医療担当 02-2261 ●税政管理室 02-2403 ●会計室 02-2406
- 農林振興室 02-2408 ●商工観光室 02-2416 ●建設管理室・水道管理室 02-2431
- 建設技術室 02-2432 ●議会事務局 02-2448

小国町ファミリー・サポート・センターを 利用してみませんか？

ファミリー・サポート・センターでは、子育てのお手伝いをしてほしい人(利用会員)と子育てのお手伝いをしたい人(協力会員)が会員として登録し、子育ての相互援助活動を行っています。

会員資格

●利用会員

小国町内在住のかたで、小学校6年生以下の子どもの保護者

●協力会員

小国町に住んでいるかたならどなたでも
※両方会員…利用会員と協力会員を兼ねることもできます。

援助の内容

- 保育施設等の開始時間前や終了後の預かり
- 保育施設、習い事等の送迎
- 保護者の短時間、臨時的就労の預かり
- 冠婚葬祭や学校行事のときの預かり
- 保護者がリフレッシュしたいときなど

利用料金

【平日】

午前7時から午後7時まで1時間あたり600円、それ以外の時間は1時間あたり700円

【土日祝日】

1時間あたり800円

※平成24年度は、利用会員に対し、お子さん1人につき年間70時間を限度に利用金額の半額を助成します。

申込方法

健康福祉課で会員登録手続きを行ってください。

申込・問合せ先

健康福祉課または子育て支援センターへ

乳幼児健診の日程

4カ月児・1歳児健康診査

- 受付時間 4カ月児 13:10～13:20
- 1歳児 13:00～13:10

月 日	対象となるお子さん	
	4カ月児	1歳児
4月27日(金)	H23年12月生まれ	H23年4月生まれ
5月25日(金)	H24年1月生まれ	5月生まれ
6月29日(金)	2月生まれ	6月生まれ
7月27日(金)	3月生まれ	7月生まれ
8月31日(金)	4月生まれ	8月生まれ
9月28日(金)	5月生まれ	9月生まれ
10月26日(金)	6月生まれ	10月生まれ
11月30日(金)	7月生まれ	11月生まれ
12月21日(金)	8月生まれ	12月生まれ
1月25日(金)	9月生まれ	H24年1月生まれ
2月22日(金)	10月生まれ	2月生まれ
3月22日(金)	11月生まれ	3月生まれ

2歳児歯科健康診査

- 受付時間 13:00～13:15

月 日	対象となるお子さん
5月23日(木)	H21年9月、10月、11月生まれ
8月29日(木)	H21年12月、H22年1月、2月生まれ
11月28日(木)	H22年3月、4月、5月生まれ
2月20日(木)	H22年6月、7月、8月生まれ

乳幼児健診及び集団予防接種(ポリオ)の場所は、すべて健康管理センターで行います。

■問合せ先 健康福祉課へ

1歳6カ月児健康診査

- 受付時間 12:30～13:00

月 日	対象となるお子さん
6月15日(金)	H22年10月、11月、12月生まれ
9月21日(金)	H23年1月、2月、3月生まれ
12月14日(金)	H23年4月、5月、6月生まれ
3月15日(金)	H23年7月、8月、9月生まれ

3歳児健康診査

- 受付時間 12:30～13:00

月 日	対象となるお子さん
4月13日(金)	H20年8月、9月、10月生まれ
7月13日(金)	H20年11月、12月、H21年1月生まれ
10月12日(金)	H21年2月、3月、4月生まれ
1月11日(金)	H21年5月、6月、7月生まれ

集団予防接種(ポリオ)

- 受付時間 13:00～13:30

月 日	対象となるお子さん
5月9日(木)	H23年5月～12月生まれ
6月20日(木)	〃
9月12日(木)	H24年1月～4月生まれ
10月24日(木)	〃

町職員の 人事異動

()内は前職

■退職(三月三十一日付)

▼井上邦彦(議会議務局長(併)監査委員事務局局長)▼朝妻完治(町立病院事務次長(兼)訪問看護ステーション次長(兼)地域健康主査)▼舟山忠夫(議会議務局長補佐(併)監査委員事務局局長補佐)▼舟山実恵子(町民税務課国保医療担当係長)▼石山久美子(町民税務課収納担当係長)▼舟山真理子(町立病院主任看護師)▼中澤信子(沖庭小学校調理師)▼飯田恵子(おぐに保育園調理師)

■新採(四月一日付)

▼安部美奈子(町民税務課主事補)▼大石紘子(産業振興課主事補)▼高橋牧人(教育委員会事務局主事補)▼長岡美和子(おぐに保育園保育士)▼安部みち子(町立病院看護師)▼高橋ルリ子(町立病院看護師)▼木口早織(介護老人保健施設介護員)▼須貝一千奈(介護老人保健施設介護員)

■昇任・昇格(四月一日付)

▼教育委員会事務局教育環境整備技術主幹(兼)教育環境整備室長(兼)教育環境整備主査)遠藤芳昭▼地域整備課建設技術主幹(兼)建設技術室長(地域整備課建設技術室長)野澤正美▼総務企画課行政管理主幹(兼)行政管理室長(総務企画課行政管理室長)後藤和人▼介護老人保健施設事務次長(兼)庶務主査(健康福祉課地域包括支援担当主査)伊藤優子▼教育委員会事務局教育振興室長(兼)学校教育担当主査(学校教育局担当主査)木村広英▼町立病院事務次長(兼)訪問看護ステーション次長(兼)地域健康主査(健康福祉課地域福祉担当主査)渡辺 仁▼地域整備課水道管理担当主査(地域整備課水道管理担当係長)横山澄絵▼町民税務課住民窓口担当主査(町民税務課住民窓口担当係長)日下恵理子▼地域整備課道路河川担当係長(総務企画課主任)横山真也▼教育委員会事務局教育環境整備担当係長(教育委員会事務局主任)青木伸幸▼町民税務課収納担当係長(産業振興課主任)佐野鉄也▼健康福祉課児童福祉

担当係長(健康福祉課主任)佐藤秀樹▼町民税務課国保医療担当係長(町民税務課主任)木村英和▼訪問看護ステーション看護師長(兼)町立病院主任看護師(訪問看護ステーション主任看護師(兼)町立病院主任看護師)伊藤和子▼教育委員会事務局主任(教育委員会事務局主事)田村英明▼町民税務課主任(町民税務課主事)小田伸美▼産業振興課主任(町民税務課主事)山口真一

■配置替え(四月一日付)

▼教育次長(兼)おぐに開発総合センター所長(兼)小国町民総合体育館長(兼)教育次長(兼)おぐに開発総合センター所長(兼)小国町民総合体育館長(兼)教育振興室長(兼)渡部三典▼町立病院事務長(兼)介護老人保健施設事務長(兼)訪問看護ステーション所長(兼)医療技術部長事務代理(兼)医療情報システム管理室長(町立病院事務長(兼)訪問看護ステーション所長(兼)医療技術部長事務代理)小池克昌▼総務企画課長(健康福祉課長(兼)健康管理センター所長(兼)地域包括支援センター所長)山口英明▼地域整備課長(総務企画課長)

阿部英明▼議会議務局長(併)監査委員事務局局長(地域整備課長)齋藤 一▼健康福祉課長(兼)健康管理センター所長(兼)地域包括支援センター所長(兼)介護老人保健施設事務主幹)伊藤要一▼健康福祉課生活福祉推進室長(兼)子育て支援センター所長(兼)中央児童室長(健康福祉課生活福祉推進室長(兼)子育て支援センター所長(兼)中央児童室長(兼)児童福祉担当主査)井上伊勢男▼健康福祉課地域包括支援担当主査(健康福祉課健康推進担当主査)横山順子▼健康福祉課地域福祉担当主査(町民税務課町民生活担当主査)金 鋼一▼健康福祉課健康推進担当係長(健康福祉課介護福祉担当係長)渡部恵子▼健康福祉課介護福祉担当係長(介護老人保健施設庶務係長)大谷愛子▼町民税務課町民生活担当係長(地域整備課道路河川担当係長)小野正晴▼町立病院医療技術係長兼主任放射線技師(兼)医療情報システム管理者(町立病院医療技術係長(兼)主任放射線技師)竹田通則▼産業振興課主任(介護老人保健施設主任)那須野政夫▼議会事務局主任書記(併)監査委員事務局主任書記(教

育委員会事務局主任)渡部由美▼教育委員会事務局主任(町民税務課主任)小池みどり▼介護老人保健施設主任看護師(訪問看護ステーション主任看護師(兼)町立病院主任看護師)日下雅美▼介護老人保健施設主事(町民税務課主事)廣瀬孝徳▼産業振興課主事(町立病院主事)金子弘範▼地域整備課主事(教育委員会事務局主事)貝沼俊明▼町民税務課主事(総務企画課主事)佐藤孝太郎▼町民税務課主事(地域整備課主事)横山真由美▼総務企画課付主事(地域整備課主事)河内 亮▼総務企画課主事(産業振興課主事)渡部寿郎▼町立病院主事(地域整備課主事)今 直樹▼地域整備課主事(産業振興課主事)岡崎 恵▼総務企画課主事(産業振興課主事)渡部智也▼地域整備課主事(産業振興課主事)和田弘樹▼産業振興課主事(総務企画課主事)間宮慶士▼訪問看護ステーション看護師(兼)町立病院看護師(介護老人保健施設看護師)舟山 香▼北部小学校調理師(小国小学校調理師)渡部とも子▼小国小学校調理師(北部小学校調理師)鈴木良子



- 小国町役場 02-2111(代) 02-5464
- 行政管理室 02-2112 ●政策企画室 02-2264
- 国保医療担当 02-2261 ●税政管理室 02-2403
- 農林振興室 02-2408 ●商工観光室 02-2416
- 建設技術室 02-2432 ●議会事務局 02-2448
- 住民窓口担当・町民生活担当 02-2260
- 会計室 02-2406
- 建設管理室・水道管理室 02-2431

小国町住宅リフォーム総合支援事業

■補助要件

- ①補強（耐震）・省エネ・バリアフリー・県産木材のいずれか一つ以上を含む工事で、かつ町の定める基準点を満たすこと。
- ②町内に住所を有する者で、自己が町内に所有し居住する住宅又はそれに付属する建築物等にかかる工事であること。
- ③所有者との請負契約により、町内に所在地を有する事業者が施行すること。
- ④工事に要する費用が30万円以上であること。
- ⑤着工の1カ月前までに交付申請し、平成24年2月末日までに工事の完了報告書を提出できること。

■補助金額

工事に要する費用の10分の2の額と、40万円のいずれか低い額。※住宅1戸に対して、1回に限って交付します。

■その他

詳しい補助要件、申請様式等については、お問合せください。

■申請受付 平成24年4月16日(月)～

■問合先 地域整備課建設管理室へ

合併処理浄化槽の設置補助

生活雑排水を浄化し、きれいな環境を守るために、合併処理浄化槽を設置するかたに補助を行います。

■対象

平成24年度内に、町公共下水道計画区域外の住宅で、合併処理浄化槽を設置されるかた

■補助金額

5人槽 35万2千円

7人槽 44万1千円

10人槽 58万8千円

※単独処理浄化槽からの切り替えの場合は、前記金額に一律8万円を加算します。

■その他

申請方法など詳しくは、お問合せください。

■問合先 地域整備課建設管理室へ



愛犬に狂犬病予防注射を!

実施日	場所(施設)	時間
4月16日(月)	叶水基幹集落センター前	9:30～9:50
	白子沢警鐘台前	10:20～10:30
	JR沼沢駅前	10:40～11:00
	伊佐領会館前	11:15～11:40
	種沢農村公園	13:00～13:20
	ふれあいの家駐車場	13:30～14:20
	小国町役場東側駐車場	14:30～15:30
4月17日(火)	沖庭小学校前	9:50～10:15
	むつみ会館前	10:25～10:35
	長沢公民館前	10:50～11:00
	五味沢活性化センター前	11:10～11:25
	旧小玉川小中学校前	13:15～13:25
	玉川中里公民館前	13:35～13:45
	玉川高齢者コミュニティセンター前	14:00～14:15
	足野水きこの園管理所前	14:25～14:35
	宮の森会館前	15:00～15:30

■持参するもの

鑑札、狂犬病予防注射の通知はがき（はがきは登録しているかたにのみ送付）

■犬の登録について

犬を飼う場合は、町への登録が必要です。まだ登録していないかたは、予防注射の際に手続きをしてください。

■注意点

注射の際、犬が暴れたり、他の犬や人にけがをさせてしまうことも考えられます。しっかり抑えることができるかたが連れてきてください。

■問合先

町民税務課町民生活担当へ

犬を飼っているかたへ ～マナーを守りましょう～

- 放し飼いは禁止されています。つないで飼うようにしてください。 ●散歩の際は必ず引き綱をつけてください。
- 糞は必ず持ちかえりましょう。犬の散歩をするときは、必ず糞の始末ができるものを（ちり紙、ビニール袋等）を用意してください。

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

あけぼの 山口 裕生^{ゆうせい}（守里 美）

結婚おめでとうございます。

沼 沢 井 上 拓 哉
長 井 市 佐 藤 沙緒里
あけぼの 木 村 和 幸
大 宮 遠 藤 カンナ

おくやみ申し上げます。

若 山 舟 山 みさほ (91)
岩 井 沢 赤 塚 はるみ (93)
幸 町 齋 藤 民 子 (73)
尻 無 沢 齋 藤 テ ル (90)
増 岡 今 野 ス ギ (80)
増 岡 渡 部 す ゐ (94)
北 伊 藤 君 江 (90)
足 水 中 里 本 多 儀 惣 (78)
新 股 渡 部 春 雄 (84)
叶 水 榊 本 華 子 (90)

人口のうごき

人 口 男 … 4,287人 (−10)
女 … 4,542人 (−18)
計 … 8,829人 (−28)
世帯数 3,218世帯 (−9)

平成24年2月29日現在

伝えよう! 広めよう!

シリーズ²⁴

おぐにの食文化

Oguni Slow Food Recipes

最終回



タカキビコロッケ

材 料

- ・ジャガイモ(中)……5個
- ・パン粉……適量
- ・タカキビ……大さじ2
- ・小麦粉……適量
- ・タマネギ……1/4個
- ・卵……適量
- ・塩、こしょう……少々

作 り 方

- ① タカキビをゆでる(約20分)。
- ② ①をザルにあげて、ぬめりをとる。
- ③ ゆでてつぶしたジャガイモに、炒めたタマネギ、ゆでたタカキビを入れ混ぜ合わせ、塩こしょうで味付けをする。
- ④ ③を丸めてコロッケの形にして、衣をつけて揚げる。

伝承者 新野 伸子さん(兵庫館)

タカキビは、小国で最も生産量が多い雑穀で、加工しやすく保存も効きます。近年は、雑穀でお菓子やお酒も作られるようになり、小国の特産品として定着しつつあると思います。雑穀が、これからの町おこしにつながっていくことを期待しています。



編集後記

24回にわたって継続してきた「シリーズ おぐにの食文化」は今回で最終回となりました。振り返ると、取材先の皆さんには、小国産の食材を生かした料理や伝統料理を実際に調理してもらうことが多く、材料や作り方のほか、食生活の知恵や地域文化など色々なお話を教えていただきました。皆さんのご協力のおかげで、毎月、掲載することができたものと思います。本当にありがとうございました。これからも、分かりやすい紙面づくりを心がけていきますので、どうぞよろしく願います。(加藤)